

2018

Vol. 9

10/16 発行

あ さ の は

【基本理念】私たちは命と健康に向き合うことを医療の原点とします。

長岡赤十字病院

長岡市千秋2丁目297-1

電話 0258-28-3600

ホームページアドレス

<http://www.nagaoka.jrc.or.jp/>

『地域連携・患者サポートセンター』があらたにオープンします。

地域連携サポートセンター長 佐伯 敬子

1階外来窓口の外に“アメニティモール”建設中、と看板がでていたのは皆様ご存知のことと思います。1階は院外調剤薬局で、その2階に新たに『地域連携・患者サポートセンター』がオープンすることとなりました。平成30年11月1日より業務開始予定です。

これまで地域連携サポートセンターは、2階眼科外来の隣のスペースで業務を行ってまいりました。患者様の入院前、入院中、さらには退院後の生活までも見すえた療養支援を行う“入退院支援”、がんに関する相談をうける“がん相談支援センター”、看護師が患者様の自宅を訪問して看護を行う“訪問看護”、医療費やその他様々な相談に応じる“医療相談”、地域の病院や診療所との連携をすすめる“病診連携”が入っています。しかし入院支援センター、がん相談支援センター、そして入院時に必要な栄養指導を行う栄養相談室は別々の部屋、場所に分かれており、必要に応じて患者様がそれぞれの部屋に出向いて話をきく、というスタイルでした。

新しいセンターは、ワンフロアに入退院支援、が

ん相談、訪問看護、医療相談、病診連携が一同に会し、患者様とお話するカウンター6ブース（患者対応用カウンター）、プライバシーに配慮した面接室6室を設けています。これにより、患者様はこのセンターにお越しいただければそこを移動することなく、いろいろな話をすすめることができるようになります。必要に応じて栄養相談や薬についての説明などもこのセンターで受けることが可能となります。入院について話をきくと同時に、入院時（あるいは入院前からの）のお食事はどのようなものがよいか、入院前に調整が必要な薬はあるか、退院後はどのような生活になると予想されるのか、介護・福祉サービス利用やリハビリ目的の転院なども必要となるか、などいろいろな面から検討し、患者様の治療、療養生活を総合的に支援していきたいと思います。

これからも患者様を中心に多職種がより連携し、安心できる医療の提供と信頼できる病院づくりに努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



正しい目薬の使い方

パソコンやテレビ、スマートフォンによる目の疲れや、花粉症の目のかゆみなどに対して普段から目薬を使用しているという方も多くいらっしゃると思います。しかし、目薬の使い方をきちんと教わったことがあるという方は意外と少ないのではないのでしょうか？もしかしたらほとんどいないかもしれません。

一口に目薬と言っても、疲れ目や目の乾きに対するもの、抗アレルギー薬のほかにも抗菌薬、緑内障治療薬など様々な種類があります。これらの使い方を正しく理解することで、より効果的にそして衛生的に使用することができます。

点眼の手順



下まぶたを指でひき、上を見るように顔を傾けます。もう片方の手で目薬を持ち、点眼します。

※目薬の容器の先が目やまつげなどに触れると、目を傷つけたり薬液が汚染される可能性があるため、十分に離す。

点眼後はしばらく目を閉じるか目頭を軽く押さえます。薬剤が目にとどまり、効果がしっかり発揮されます（手術後の場合は目の周りを触らず目を閉る）。あふれた薬液は、清潔なティッシュで軽く拭き取ります。

続けて2種類以上の目薬を使用する場合は、5分以上の間隔をあけて点眼します。

その他の注意事項

- ・直射日光を避けて涼しい場所に保管（遮光袋が付属している場合は必ず袋に入れる。冷蔵庫で保管する場合には凍結させないように注意しましょう）
- ・湿布薬や防虫剤などの近くに置かない。（湿布薬や防虫剤の揮発成分が目薬に浸透し刺激を感じることがあります）
- ・点眼ボトルに油性ペンで直接記入しない。（インクが浸み込む可能性があります）
- ・コンタクトレンズを外さないといけない目薬と外さずに点眼できる目薬があるので、使用上の注意などを確認。コンタクトレンズを外して点眼する場合は、点眼後十分な時間（15分程度）をあけてからレンズを再装着する。

これらのことに気をつけて衛生的な点眼を心掛けてもらえれば幸いです。また、もしご家族が誤った使い方をされていたり、ぜひ正しい点眼薬の使い方を教えていただければと思います。

《個々の薬剤における注意点などについては、医師・薬剤師の指示に従ってください》

（薬剤師 丸山）

患者会からの お知らせ

11月10日（土） やよい会（乳がん患者会）

11月17日（土） 日赤千秋会親睦会

詳しくは院内掲示のポスターまたは当院ホームページのお知らせをご覧ください。